

大東西小だより

学校目標 明るく 元気に 美しく

川越市立大東西小学校通信
第6号 児童数：552名
令和5年 8月30日(水)
校長 米塚 貴洋

小中合同研修会の様子

2学期が始まりました

学校に子供たちの明るい笑顔と元気な声が戻ってきました。保護者や地域の皆様のおかげで、大きな事故や怪我もなく、無事に2学期を迎えることができました。

39日間の夏休みでしたが、子供たちは「普段できない貴重な体験」をすることはできましたでしょうか。今年は、日本各地が猛暑、炎暑、酷暑だらけで外で思うように過ごすことができなかった日々も多かったと思いますが、コロナが緩和されたことで久しぶりに各地で様々な行事が開催されました。大東地域の各地区の夏祭りも4年ぶりに行われ、私もいくつかの夏祭りに顔を出させていただきました。浴衣を着て盆踊りを踊っている子、自治会から配られたお楽しみ券で出店の買い物を楽しんでいる子、太鼓で祭りのお囃子を奏でる子…学校では見ることのできない子供たちの生き生きとしている姿に、夏休みらしい素敵な経験をしているなあと嬉しくなりました。祭りでは、子供たちの絵を飾っている地区もありました。夏休み明けに備え、ラジオ体操を通して朝の生活リズムを整えている地区もありました。夏休み中も子供たちは家庭や地域で温かく生まれ、夏休みならではの体験をし、一回りも二回りも成長したことでしょう。各自治会や育成会の皆様、ありがとうございました。



本校職員も、この夏季休業中に指導力向上のため職員研修を行いました。今年は、小中合同の研修時間を設定し、大東西中学校の先生方とともに「LGBTQを意識した対応」と「学力向上」についての講義を受けた後、小中9年間を見通した連携について話し合いました。その他にも、児童の学力調査の分析、困り感のある子への支援方法やICT教育の指導法、人権教育研修、体育実技研修等、多岐に渡って研修しました。2学期以降の指導に活かし、教育活動を充実させていきたいと思っております。

天気予報では、今後も猛暑日は続くとのことです。子供たちの健康維持や熱中症予防のためにも、「早寝・早起き・朝ごはん」等の規則正しい生活習慣を整えるとともに、登下校時はマスクを外すよう朝送り出す際にはお声がけください。2学期も、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

お願い

防災のための備えを

8月30日～9月5日は「防災週間」で、その期間にある9月1日は、「防災の日」です。1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災を忘れず、国民一人一人が災害についての知識を深め、これに対応する心構えを準備しようと制定されました。最近では地震だけでなく、各地で記録的短時間大雨情報も出され深刻な水害も多くなってきています。9月は台風シーズン。この機会に、ご家族で避難場所や災害対策の確認等を話し合っておいてください。また、9月8日(金)は引き渡し訓練です。詳細は1学期末に配布した文書をご確認いただき、お迎えをよろしく願いいたします。

車で送る際には

朝、必要に応じてお子さんを車で学校に送ってくださる時のお願いです。その際には、安全のため車道で降車させるのではなく、農協ATM向かい側の門から入り、プール脇にある駐車場でお子さんを降車させるようお願いいたします。学校周りの車道は毎朝交通量も多いので、車を止めると渋滞も起きやすく交通事故も懸念されます。ご協力をよろしくお願いいたします。